
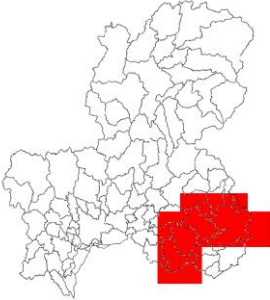


カガシラ	<i>Diplacrum caricinum</i> R.Br.	絶滅危惧Ⅰ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		カヤツリグサ科
選定理由	生育地が限定されているうえ、湿地や水辺の環境が大幅に変化し、種の存続への圧迫に絶えずさらされている。	写真(村長昭義) 
形態の特徴	1年草。茎は高さ5-20cm、花序は短柄があり腋生する。小穂を密につける。	
生態的特徴	湿地に生育する。	
分布状況	本州(千葉県以西)から沖縄に分布する。岐阜県では県南東部に分布する。	
減少要因	生育地の埋め立て、改修。湿地植生の変化による乾燥化や他の植物からの被圧。	
保全対策	湿地の保護及び保全、生育環境維持活動。	
特記事項		
参考文献		

文責:村瀬正成